



京浜港湾事務所

工事名 横浜港南本牧地区コンテナヤード整備工事（その2）
工期 平成31年4月15日 ～ 令和2年8月31日
施工会社 五洋・みらい特定建設工事共同企業体
工事内容 MC4のコンテナヤードを整備するため、土工、舗装工、排水構造物工、配電設備工、付帯工等を施工します。

●本工事の施工記録



PPC版据付
令和2年2月



アスファルト舗装
令和2年2月



電線管敷設
令和2年3月



排水構造物(側溝)据付
令和2年4月



照明鉄塔架設
令和2年6月

●進捗状況・お知らせ

工事開始当初は載荷盛土があたり一面に広がっていた施工エリアでしたが、土砂の撤去・整地、地盤改良、PPC版敷設、電線管・排水構造物整備、アスファルト舗装、照明鉄塔架設等、多くに渡る工程を経て、ついに終わりを迎えることが出来ました。
 この工事の施工に携わって頂きました多くの方々、そしてご協力頂きました多くの方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



横浜港南本牧ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業



		年度							
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
MC4	岸壁(水深18m)(耐震)								
	荷捌き地								
	航路・泊地、泊地(水深18m)								
集中管理ゲート	荷捌き地								



京浜港湾事務所

横浜港南本牧地区コンテナヤード整備工事(その2)

施工状況

8月はシャーシ通路の整備を行いました。シャーシ通路は、シャーシにコンテナを載せてけん引するトレーラーが通行する道路です。

シャーシ通路の整備は、まず排水側溝を据付けて、その後通路の舗装(路盤・基層・表層)を行いました。



排水構造物据付状況



上層路盤敷均し・転圧状況

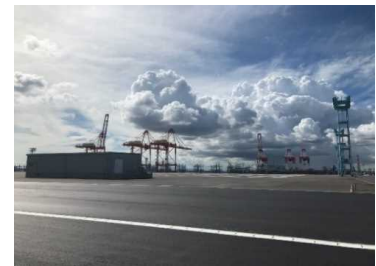
MC 4 完成

着工前



着工前は、埋立後に地盤を固めるための載荷盛土を行っている段階でした。

完成



きれいに舗装されたコンテナヤード内。今後、シャーシ通路やコンテナ置き場として利用されます。



五洋建設株式会社
加藤 海友さん
(23歳/入社2年目)

工事への想い

五洋建設の加藤です！ これで最後の登場となります！

私は、この南本牧コンテナヤード整備工事の初めから終盤まで携わっていました。最初、現場に入った時はあたり一面盛土ばかりで、本当にコンテナヤードが出来るのか疑問に思ったことを、昨日のこのように思い出します。

しかし、作業員の方々の努力によりすごいスピードでコンテナヤードの形になっていく様には、本当に驚かされました。その中で現場では多くの職種を経験することができ、沢山の人の出会いもありました。その中で施工に対する知識から、社会人としてのマナーまで教えていただき、本当に人との出会いの大切さを学ぶことが出来ました。

これからコンテナヤードとして事業が開始していくことを、とても嬉しく感じるとともに、この工事に携われたことで私自身のレベルアップにつながれたらと思っています。

この経験を生かして少しでも早く一人前の技術者になれるよう精進して参ります！